

14. 認知症施策

(1)湖東圏域認知症疾患医療連携協議会

認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するために、医療、保健、福祉、介護の関係者および地域がお互いの役割を理解し、有機的に連携を深めることを目的とする。

- ・開催日 第1回:平成30年8月10日(金)
第2回:平成31年2月22日(金)
- ・場 所 湖東健康福祉事務所
- ・参加者 認知症疾患医療センターオアシス、管内医療機関、彦根医師会、介護保険事業者協議会、介護支援専門員連絡協議会、看護協会、訪問看護ステーション、認知症初期集中支援チーム、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、市町行政、湖東健康福祉事務所 24名

検討内容	内容	参加人数
第1回	(1)湖東圏域の認知症施策について (2)認知症の医療連携にかかる現状について (3)今後の取組について	24
第2回	(1)認知症支援に関する関係機関の医療連携について (2)次年度の取組について	25

(2)湖東圏域認知症疾患医療連携協議会 出前事例検討会

- ・目 的 認知症高齢者とその家族の全体像をとらえ、利用者像や課題に応じた適切なアセスメントを通じて、実務能力を高める。今年度からは事業所に出向いて実施した。
- ・開催日 第1回:平成31年1月10日(木)
第2回:平成31年3月13日(木)
- ・参加者 管内地域包括支援センター、各市町認知症担当職員、介護サービス事業所職員、認知症介護指導者、認知症疾患医療センターオアシス職員
湖東健康福祉事務所職員
その他、認知症ケアに従事する関係者
- ・参加者数 第1回:12人 第2回:20人
- ・内 容 ① 事例報告(15分程度)
② 参加者より事例に関する質問
③ 事例の概要の把握
④ 今後の支援計画
⑤ 講義